
**データドック 新潟県長岡市に高密度・高負荷対応のデータセンターを建設
～データセンター排熱活用の植物工場事業化は世界初～**

株式会社データドック(本社:新潟県長岡市、代表取締役社長:宇佐美浩一)は、「新潟・長岡データセンター」の建設を開始します。

建設規模は 500 ラック規模となり、着工は 2017 年 3 月 7 日、竣工は 10 月末を予定しています。将来的には、1,500 ラック規模の第 2 期棟の増設が可能な拡張性に優れたデータセンターとなっています。世界最高水準のファシリティと最新の空調技術の採用により、IT 機器集積率・電源供給量・サービス提供価格において高い競争力を有します。

主な特徴は以下になります。

■新潟・長岡データセンターの特徴

1. 高密度・高負荷対応

- ・1 ラックあたりの提供電力は最大 30kVA
- ・床耐荷重は 3.0t/m²

2. 安定・高速な IP バックボーン

- ・バックボーンは新潟-東京間は 100Gbps、新潟-大阪間は 10Gbps を確保
- ・主要 IX・ISP、クラウドサービスへの接続
- ・ネットワーク運営には SD-WAN を採用

3. 雪と外気による空調方式を採用

- ・雪と外気を活用したハイブリッド冷房システムを採用
- ・年間を通じて機械冷房をほぼ使用しない設計

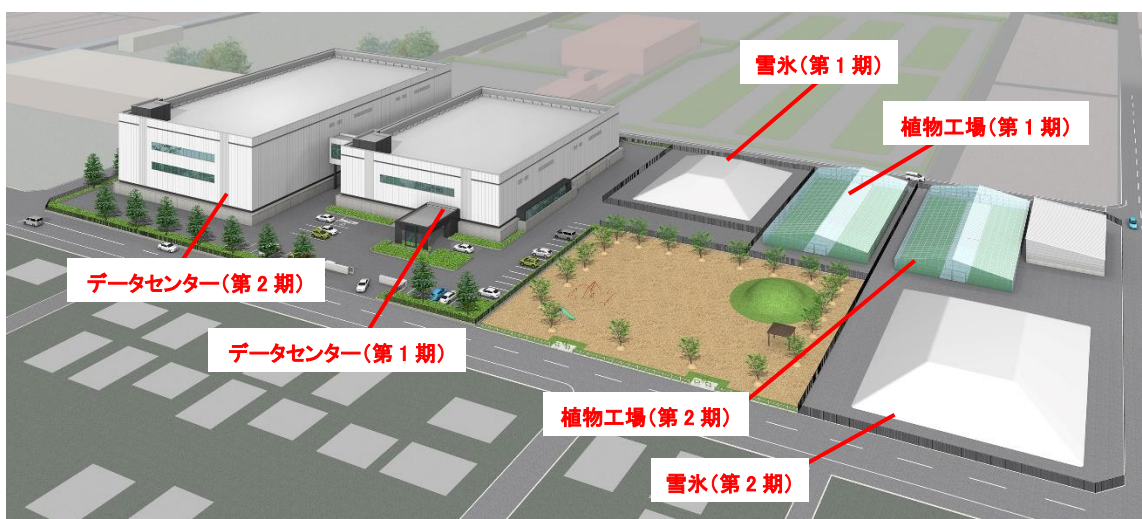
4. 敷地内に植物工場を併設

- ・データセンターから排出される熱を敷地内の植物工場に活用
- ・データセンター排熱を活用した植物工場の事業化は世界初(※データドック調べ)

■ 完成予想図



新潟・長岡データセンター(第1期棟完成予想図)



新潟・長岡データセンター(第1期棟、第2期棟、雪氷、植物工場完成予想図)



新潟・長岡データセンター(カフェスペース完成予想図)

■データセンター概要

敷地・建物	
名称	新潟・長岡データセンター
所在地	新潟県長岡市
着工	2017年3月7日
竣工	2017年10月末
所有区分	土地建物を所有(自社建設・自社運営)
敷地面積	9,185 m ² (第1期棟)、21,063 m ² (全体)
建築面積	2,780 m ² (第1期棟)
延床面積	5,399 m ² (第1期棟)
階数	地上2階
構造	鉄骨構造・新耐震設計基準/免震構造ビル
耐火仕様	耐火建築物
床耐荷重	3.0t/m ²
総ラック数	500ラック(第1期棟)/1,500ラック(第2期棟)
設備	
受電方式・電圧	本線予備線方式・66,000V
自家発電装置	ガスタービン式発電機 N+1 冗長構成
無給油運転時間	72時間
無停電電源(UPS)	N+2 冗長構成
提供ラック	フルラック、1/2ラック、1/4ラック、最大30kVA/ラック
空調設備	間接外気空調方式+雪氷利用方式
PUE	1.19(設計値)
セキュリティ	ICカード、生体認証、監視カメラ
回線	自社回線/マルチキャリア
各種基準	JDCCティア4適合、FISC準拠

<企業情報>

デジタルマーケティングの総合コンサルティングを展開するメディックスの戦略的グループ会社として2016年4月に設立。「データライフサイクルマネジメント」をコンセプトに掲げ、自社建設・自社運営の寒冷地型データセンターを基盤に、柔軟性・拡張性・俊敏性に優れたデータインフラサービス及びデータ活用サービスを提供する。

<https://www.datadock.co.jp/>

<サービスに関するお問合せ先>

株式会社データドック

営業部

電話:03-5565-3201

mail:info@datadock.co.jp

<報道機関からのお問合せ先>

株式会社データドック

マーケティング/営業企画部 奥村

電話:03-5565-3201

mail:okumura@datadock.co.jp